

「2016 大学生国際会議 in 三重」について

1 目的

サミットの開催成果を確かな資産として「明日へつなぐ」ため、県外大学生や留学生が三重に集い、県内大学生や留学生と共に、サミットに関するテーマ等について討議を行う大学生版のサミットを開催し、サミット開催地・三重県が次世代グローバル人材育成のメッカとなることを目指す。

2 名称

「2016 大学生国際会議 in 三重」

University Student's International Conference in Mie (略称：UNICOM)

3 主催

伊勢志摩サミット三重県民会議

一般社団法人 KIP 知日派国際人育成プログラム

4 概要(予定)

サミット開催を機に、サミット開催地・三重県に、県外大学生や留学生等を招聘し、県内大学生、留学生との討議や交流の機会を設ける。

(1) 時期 平成 28 年 8 月 31 日 (木) ～ 9 月 3 日 (土) 3 泊 4 日

(2) 開催場所 伊勢市及び南伊勢町

※伊勢市討議・宿泊会場：神宮会館

※南伊勢町討議・宿泊会場：海ぼうず

(3) 取組内容

○討議

テーマ I :

「～地域資源を活用した地方創生～『ふるさと納税は地域活性化や地域のためになるのか』」

日本の典型的な地方として初めてサミット開催地に選ばれた三重県において地域資源を活用した地方創生に関して、学生の視点で、討議を行う。

テーマ II : 「～地場産業とグローバル社会～『貿易の自由化は促進されるべきか』」

南伊勢町の地場産業の現場視察を通じて、地場産業の重要性、グローバル社会との関わり等について討議を行う。

○討議に資する現場体験・学習

○総括 など

(4) 参加者等 約 100 人

○首都圏を中心とする県外大学生、大学院生、留学生 約 80 人

○県内大学生、大学院生、留学生 約 20 人

(5) 行程案

別紙のとおり

※公表は、8 月 10 日 (水) 知事定例会見で行うため、取扱注意。

「2016 大学生国際会議 in 三重」 日程案

	8月31日(水)	9月1日(木)	9月2日(金)	9月3日(土)
場 所	伊勢市(神宮会館、市内)	伊勢市(市内、神宮会館)	南伊勢町(町内、海ぼうず)	伊勢市(神宮会館) 伊賀市(上野公園内)
午 前		6:15~7:45 内宮早朝参拝(朔日詣) 8:45~12:00 伊勢市内視察(分散型) A 神宮神田・御塩浜、塩づくり工房、二見興玉神社等 B 神宮徴古館、おはらい町、おかげ横丁 C 古市(麻吉旅館・参宮街道資料館)、河崎(商人館等)	8:30~11:00 南伊勢町一次産業現場視察 A みかん(①ないぜ自然村、②土実樹) B 干物(山藤水産) C スナップエンドウ(伊勢路集落 営農ハウス) D アサリ垂下養殖(五ヶ所前浜) E 小麦栽培・獣害対策(河内地区) 11:00~12:00 説明者と一緒に昼食	8:15~10:00 【移動】(志摩市横山展望台経由) 10:15~12:00 総括 閉会式
午 後	13:00~13:45 開会式 13:45~14:00 知事講話 14:30~17:45 伊勢市内視察 外宮・せんぐう館、外宮参道	13:45~16:30 討議Ⅰ <u>テーマ「地域資源を活用した地方創生 ～『ふるさと納税は地域活性化 や地域のためになるのか』</u> 【移動】 南伊勢町へ	13:30~16:30 討議Ⅱ <u>テーマ「地場産業とグローバル社会 ～『貿易の自由化は促進され るべきか』</u>	《オプション》 伊賀市視察 上野公園周辺 (俳聖殿、芭蕉翁記念館や伊賀流 忍者博物館等)
夜	交流 神宮会館 泊	交流 海ぼうず泊	交流 海ぼうず泊	